

## 肥大型心筋症を合併した心房細動の患者における左房低電位領域の発生要因の検討

### 1. 研究の対象

当院で2015年11月から2019年12月にかけて肥大型心筋症に合併した心房細動に対してカテーテルアブレーション治療を行った方。また、2017年4月から6月にかけて心房細動アブレーションを行った方のうち左房に低電位領域がなかった方と、2016年8月から2018年12月にかけて心房細動アブレーションを行った方のうち左房に低電位領域を認めた方を比較対象といたします。

### 2. 研究目的・方法

心房細動アブレーションを行った方において、左房の低電位領域を認めた方は再発率が高かったことがすでに報告されています。さらに、低電位領域を認める患者はどのような患者なのかに関してはすでに報告があります。しかし、このようなことが肥大型心筋症患者さんにおいても成立するのかに関して検討した報告はありません。そこで、肥大型心筋症の患者様とそうでない患者様とで低電位領域のある方とない方とでどのように患者背景が異なっていて、術後の再発様式がどのように異なっているのかに関して検討することとしました。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

患者様の基本的な臨床データに加えて、心エコー検査データも併せて評価する予定です。

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

済生会熊本病院 循環器内科 岡松秀治

住所 熊本市南区近見5丁目3番1号

電話番号 096-351-8000

以上